

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
6	1	3							
事業名			地域計画策定業務						
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	給 料	③	会計年度任用職給	2,216	2,215	0	1	100.0%
	②	職員手当等	⑬	一般職期末手当	471	462	0	9	98.1%
	③	職員手当等	⑭	勤勉手当	397	388	0	9	97.7%
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正		12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		3,065	決算に関する説明書	
	9月補正		3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	204
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		3,065	該当/頁	207	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和6年度	3,065	0	3,064	0	0	1			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金	農地集積加速化支援事業補助金 (地域計画策定推進緊急対策事業)							
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	地域において話し合いの場を設け、将来の地域農業のあり方を明確化するための「地域計画」と、10年後にめざす農地利用の姿を示した目標地図を作成することで、持続可能な地域農業の確立に向けた取組を推進する。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○会計年度任用職員の雇用 (給与・職員手当) : 3,065千円 (1名)  目標地図の一例								
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市内33地域において協議の場を設け、将来の地域農業のあり方を話し合い、目標地図と地域計画を策定しました。これにより、各地域において、現状の認識と、将来に向けた効率的な農地利用及び農地の保全に向けた意識の共有が図られました。 今後も、農業委員会等と連携し、毎年の見直し等を通じて完成度を高め、より実効性のある計画となるよう取り組みます。								

款	項	目	担当部局・課名						
6	1	3	産業振興部・農政課						
事業名			スマート農業推進事業（鳥獣）						
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金、補助及び交付金		⑤補助金（補助費）		3,000	1,997	0	1,003	67.0%
	②								
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） → 1,997				決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 0				該当／頁 206		
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 → 1,997				該当／頁 207		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			スマート農業推進事業について、取組集落がなかったため。						
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	1,997		0	0	0	0	1,997		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 （具体的に）			専門家と連携し、ICTを活用した集落での捕獲支援及び狩猟者の後継者育成を図るための講習会を開催することで、捕獲活動の省力化と効率化を図るとともに、新たな狩猟者の育成・確保を図る。						
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等			○三次市有害鳥獣駆除対策協議会補助金 1,996,336円 業務委託料 1,930,500円 狩猟者の後継者育成を図るための講習会などの開催 委託先：株式会社野生鳥獣対策連携センター（兵庫県） 講師謝礼 10,186円 講習会に招いた市内出身の女性狩猟者への謝礼 消耗品購入費 53,450円 協議会で管理しているICTカメラの更新 振込手数料 2,200円 ○スマート農業推進事業補助金 0円 本事業に必要な箱わなやICTカメラなどの購入に対する支援 取組集落なし						
別添資料等 無 （事業一覧等）			  						
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			狩猟免許取得を検討中、又は狩猟初心者を対象として、狩猟に対する知識を深める講習会を行い、参加者の狩猟への理解と意欲向上、及び捕獲技術の向上が図られました。						

款	項	目						
6	1	3	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			スマート農業推進事業（農業）					
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金、補助及び交付金		⑤補助金（補助費）	7,000	385	0	6,615	6.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		385	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当／頁 206		
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 →		385	該当／頁 207		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			振興作物産地化推進事業による環境制御型ハウス及び、果樹・花き生産振興支援事業による自動草刈りロボットへの補助が当初の見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	385	0	0	0	0	385		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 （具体的に）		農業者の高齢化や離農が進む中、ICTを活用した農業と農作業受委託の仕組みづくりを推進し、農作業の省力化及び効率化を図ることで、中山間地域における新しい次世代型農業を確立する。						
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状 況写真／図面等	○三次市スマート農業振興協議会に対する補助金 170,745円 水稻直播試験栽培用資材 170,110円 水稻直播栽培用消耗品費 635円 ※補助金1,000,000円－170,745円＝829,255円（不用額） 829,255円＋127円（預金利息）＝829,382円（市へ戻入） 1,000,000円－829,382円＝170,618円（実質の補助金額）							
	○振興作物産地化推進分 214,000円 モニタリング機器 1件							
	○果樹・花き生産振興分 0円 0件							
別添資料等		無						
（事業一覧等）								
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか		ドローンによる水稻直播栽培、自動給水機、自動抑草ロボットの実証実験を行い、新たな技術の導入効果や今後の事業展開等について、検討することができました。						



款	項	目						
6	1	3	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			有害鳥獣被害防止対策事業					
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		⑤補助金 (補助費)	41,819	41,818	0	1	100.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		41,818	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	206
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		41,818	該当/頁	207
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度	41,818		0	0	0	0	41,818	
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			防護柵設置による「侵入防止」「環境改善」「捕獲」を基本対策として、特に、集落ぐるみの総合的な対策を支援することで、有害鳥獣による農業被害を減少させ、農地の保全を図る。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等			○有害鳥獣被害防止柵設置事業 13,988,600円 補助件数: 個人175件, 集落 (防止柵設置33件, 狩猟免許取得・箱わな購入6件) ○有害鳥獣駆除班活動支援事業 21,141,590円 駆除実績: イノシシ943頭, シカ977頭 合計1,920頭 ○狩猟免許 (第一種銃猟) 取得支援事業 50,000円 補助件数: 1件 ○イノシシ・ニホンジカ捕獲報奨金 6,637,500円 捕獲実績: イノシシ1,035頭, シカ1,620頭 合計2,655頭 					
別添資料等								
無								
(事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			個体数が増えているシカの捕獲頭数が、過去最高の実績となりました。有害鳥獣による農業被害額は、近年減少していますが、依然として高止まりの状態です。					

款	項	目							
6	1	3	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
事業名			環境保全型農業推進支援事業						
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		⑤補助金 (補助費)		300	285	0	15	95.0%
	②								
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →				285	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし" 0 "を挿入 →				0	該当 / 頁	206
	臨時会 補正		⑧ (⑥ + ⑦) 事業決算合計額 →				285	該当 / 頁	207
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和6年度	285	0	0	0	0	285			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		緑肥作物及び生分解性マルチフィルムや生分解性ポットなどの廃プラスチック削減に資する資材の活用により, 生物多様性の保全などに効果の高い営農活動を支援し, 持続可能な農業経営及び環境に配慮した農業の実現を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表 / 状況写真 / 図面等	○緑肥作物利用事業 57,000円 (4件 160.8a) ○生分解性等農業用資材利用事業 228,000円 (9件 157.6a)								
									
別添資料等		無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより, どのよう な成果や効果をも たらしたのか		緑肥作物や生分解性農業用資材の活用等, 化学肥料やプラスチック製品の使用量低減の取組を支援することで, 環境に配慮した農業の推進が図られました。							

款	項	目						
6	1	3	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			堆肥購入促進事業					
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		⑤補助金 (補助費)	4,038	4,037	0	1	100.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		4,037	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし" 0 "を挿入 →		0	該当 / 頁 206		
	臨時会 補正		⑧ (⑥ + ⑦) 事業決算合計額 →		4,037	該当 / 頁 207		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	4,037	0	0	0	0	4,037		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		耕種農家と畜産農家の連携による家畜排せつ物の有効利用により, 化学肥料の使用量を削減し, 環境に配慮した農業を推進することを目的として, 堆肥の購入費用に対する支援を行う。また, 自給飼料の生産拡大を図るため, 令和5年度から補助対象作物にWCS用稲を追加した。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表 / 状況写真 / 図面等		○堆肥の購入費用に対する助成 4,037,000円 (88件, 4,037トン) 水稻 2,575,000円 (34件, 2,575トン) 野菜等 584,000円 (37件, 584トン) WCS用稲 259,000円 (3件, 259トン) その他 619,000円 (14件, 619トン)						
別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか		堆肥の購入費用に対する支援を行うことで農家の負担を軽減し, 化学肥料の使用量低減及び環境に配慮した農業の推進が図られました。また, 耕畜連携の推進が図られました。						

款	項	目						
6	1	3	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			環境保全型農業直接支払交付金事業					
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		⑤補助金 (補助費)	1,208	1,163	0	45	96.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤) の計 →		1,163	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 206		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		1,163	該当/頁 207		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	1,163	0	872	0	0	291		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	環境保全型農業直接支払対策事業費補助金						
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う, 地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動を支援し, 持続可能な農業経営及び環境に配慮した農業の実現を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	○化学肥料・化学合成農薬を使用しない栽培 158,848円 (1件, 136a) ○堆肥の施用 1,004,032円 (2件, 2,368a)						 	
別添資料等	無							
(事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行了ことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	国事業を活用し, 堆肥の施用や, 化学肥料・化学合成農薬の使用量低減の取組を支援することで, 環境に配慮した農業の推進が図られました。							

款	項	目							
6	1	3	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
事業名			担い手育成・強化事業						
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		⑤補助金 (補助費)		27,512	22,091	0	5,421	80.0%
	②								
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤)の計			22,091	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし "0"を挿入			0	該当/頁 206		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額			22,091	該当/頁 207		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			認定新規就農者育成支援事業の申請件数が当初の見込みより少なかったため						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	22,091		0	0	0	22,090	1		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他		過疎地域持続的発展基金繰入金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			認定新規就農者の農業経営の早期安定のため、経営開始時に必要な資金、技術の取得に要する経費、ハウス等の施設に係るリース事業に要する経費を支援する。 また、認定農業者及び集落法人に対し、農地集積の推進と従業員の新規雇用に対する補助を行い、農業所得向上と経営の安定を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等			○農地集積支援事業 9,035,800円 補助件数: 23件 (法人16, 個人7) 集積面積: 63ha ○認定新規就農者育成支援事業 5,925,000円 補助件数: 3件 (新規参入者1, 経営継承者2) ○集落法人等新規雇用事業 4,150,000円 集落法人等雇用件数: 6件 (新規雇用4, 継続雇用2) ○農業研修者受入支援事業 200,000円 補助件数: 2件 (研修生0, 受入農家2) ○認定新規就農者リースハウス等整備支援事業 2,780,000円 補助件数: 3件 (ブドウ棚2, ハウス1)				 		
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			県・J A・株式会社 J A アグリ三次と連携して、担い手の育成と支援に取り組み、1 経営体 (新規参入 1) を認定新規就農者として認定しました。 また、認定農業者については、経営の安定や規模拡大に寄与しました。 引き続き、認定新規就農者及び認定農業者の経営の安定と所得の向上を図る取組を進め、地域農業の維持発展をめざします。						

款	項	目						
6	1	3	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			農畜産物生産力強化事業（農産物）					
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金、補助及び交付金		⑤補助金（補助費）	24,690	17,331	0	7,359	70.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） ➡		17,331	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 ➡		0	該当／頁 206		
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 ➡		17,331	該当／頁 207		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）		振興作物産地化推進事業、果樹・花き生産振興支援事業、地産地消応援事業について、申請が見込みを下回ったため。						
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）		特定財源内訳				一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度	17,331		0	0	0	17,331	0	
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他		ふるさと創生基金繰入金					
事業内容及び めざした目的 （具体的に）	市の振興作物及び地域の特性を生かした農産物の生産振興を図るとともに、地産地消及び6次産品化を推進することで、産地としての競争力の強化と経営の多角化を進め、市内農家の農業所得の向上と経営の安定を図る。							
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等	○振興作物産地化推進支援事業 760,000円 補助件数：アスパラガス2件 新規植栽面積：62.6a							
	○果樹・花き生産振興支援事業 2,880,000円 補助件数：ぶどう1件（植栽条件整備・機械導入） 新規植栽面積：86.2a							
別添資料等 無 （事業一覧等）	○麦・大豆等生産振興推進事業 10,103,000円 補助件数：29件 対象作物面積：101ha							
	○6次産品化支援事業 1,858,000円 補助件数：2件（施設整備・機械導入）							
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	○地産地消応援事業 1,730,000円 補助件数：野菜4件、果樹1件							
	振興作物産地化推進支援事業及び果樹・花き生産振興支援事業において、植栽条件整備等に対する補助を行い、経営の安定とアスパラガスとぶどうの作付の拡大につながりました。 麦・大豆等生産振興推進事業では、101haの水田の有効活用により麦・大豆などの地域特産品の生産維持・振興が図られました。 6次産品化支援事業では、自ら生産した農畜産物を加工するための施設整備や機械導入に対する補助を行い、付加価値の向上につなげることができました。 地産地消応援事業では、ハウス整備や機械導入の支援を行うことで、作業の効率化が図られ、農産物直売所等への出荷が促進されました。							



款	項	目						
6	1	5	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			農畜産物の生産力強化事業（畜産）					
事業区分			継続事業					
			政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金、補助及び交付金		⑤補助金（補助費）	21,000	15,520	0	5,480	74.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		15,520	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当／頁 210		
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		15,520	該当／頁 211		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			当初予定していた、畜産農家による牛舎と堆肥舎の建設が延期になったため。また、飼料価格の高騰等により、和牛の導入が当初の見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）		特定財源内訳				一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度	15,520		0	0	0	15,519	1	
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他		過疎地域持続的発展基金繰入金					
事業内容及び めざした目的 （具体的に）	和牛飼養農家の増頭や規模拡大・生産性の向上を図るとともに、和牛の改良増殖を推進することで「みよし和牛」をブランド化し、収益性の高い畜産経営の確立に資する。 また、酪農家の年中無休状態の解消と経営基盤の強化を図り、本市における酪農の維持発展を図る。							
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等	○畜産経営支援事業 2,494,700円 畜産ICT活用事業 57,000円（1件） 水田放牧促進事業 1,584,600円（放牧牛9頭、電気牧柵1件） 肉用牛ヘルパー利用助成事業 853,100円（15戸） ○和牛改良増進事業 7,514,100円 優秀繁殖雌牛導入事業 500,000円（4頭） 優秀繁殖雌牛保留事業 3,100,000円（34頭） 優秀受精卵移植事業 1,074,100円（61頭） ゲノム育種価検査事業 40,000円（4頭） 肥育和牛導入支援事業 2,800,000円（28頭） ○酪農経営支援事業 5,510,900円 酪農ヘルパー利用助成事業 1,785,900円（6戸） 優秀乳用牛導入事業 3,700,000円（37頭） 優秀乳用牛検査事業 25,000円（5頭） 優秀乳用牛保留事業 0円（0頭）							
								
別添資料等	無							
	（事業一覧等）							
成果/評価 * 事業を執行了ことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	肉用牛について、令和4年4月から販売開始された「みよし和牛」は大変好評であり、令和6年度は14頭のみよし和牛が販売されるなど、これまでのブランド化に向けた取組の成果が表れています。また、県が主催する「おいしい広島」などのイベントに積極的に参加したことで、市内外へ「みよし和牛」の周知が図られました。 また、酪農については、飼料価格の高騰等の影響により、厳しい経営環境が続いている中でも一定数の導入が図られました。							

款	項	目							
6	3	1	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
事業名			森林経営管理事業						
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 報 酬		④会計年度任用職員報酬		2,456	2,455	0	1	100.0%
	② 職員手当等		⑬一般職期末手当		523	512	0	11	98.0%
	③ 職員手当等		⑭勤勉手当		441	430	0	11	98.0%
	④ 委 託 料		①業務委託料 (物件費)		50,648	50,238	0	410	99.0%
	⑤ 負担金, 補助及び交付金		⑤補助金 (補助費)		18,705	18,603	0	102	99.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤)の計		72,238		決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし "0"を挿入		1,546		該当/頁 216	
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額		73,784		該当/頁 219	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	73,784		0	0	0	0	73,784		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	森林所有者に対して森林経営の意向調査を実施, 市による経営管理を希望される所有者に代わり, 林業適地は林業経営者に再委託, 林業不適地は市が自ら管理することで, 森林経営の効率化と森林の管理の適正化を促進するとともに, 公共施設周辺の森林整備, 住宅等に対する危険木の伐採に支援を行い, 市民生活の安心・安全を確保する。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	○地域林政アドバイザーの雇用 1人 3,436,680円 (報酬・職員手当・費用弁償) ○森林経営管理事業(意向調査・現況調査・保育間伐・山林巡視) 16,184,300円 意向調査 3地区(布野町横谷, 作木町門田, 甲奴町西野・梶田): 164.38ha 6,622,000円 現況調査 2地区(三和町敷名, 甲奴町梶田・福田): 6.59ha 1,012,000円 保育間伐 2地区(布野町戸河内ほか, 甲奴町有田・抜湯): 21.08ha 6,130,300円 山林巡視 4地区(三良坂町仁賀ほか, 吉舎町桧ほか, 君田町西入君ほか, 甲奴町有田ほか): 64.24ha 2,420,000円 ○公共施設周辺森林整備事業 6地区 34,053,800円 ○危険木伐採事業 35件 17,933,000円 ○測量システム導入支援補助金 1台 (三次地方森林組合) 670,000円 ○森林作業道新設補助金 7,666m 1,506,000円								
別添資料等									
無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	地域林政アドバイザー (県職員OB1名), 森林組合からの出向職員 (1名) といった専門家を継続的に雇用し, 林業経営の効率化・森林資源の適正な管理を図りました。 また, 公共施設へのアクセス道周辺の森林整備を行うとともに, 民家に近い危険木の伐採に係る費用を支援することで, 市民の安心・安全な暮らしの確保につながりました。 これらの事業は, 市民ニーズが高い反面, 森林経営の効率化・森林資源の適正管理に直接的に繋がっておらず, 事業の見直しを含め検討していきます。								

款	項	目						
6	3	1	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			ひろしまの森づくり事業（特認事業）					
事業区分		継続事業	政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	負担金, 補助及び交付金	⑤補助金（補助費）	23,200	23,200	0	0	100.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） ➡		23,200	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 ➡		0	該当／頁	218
	臨時会 補正			⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 ➡		23,200	該当／頁	219
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）								
歳入に関する 項目	決算額 （⑨）	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	23,200	0	23,200	0	0	0		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	ひろしまの森づくり事業補助金（特認事業）						
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 （具体的に）	ひろしまの森づくり県民税を財源として、住民団体等による地域特有の景観や古くからの地域独特の文化や歴史を育ててきた、地域資源となる森林の保全活動及び鳥獣害対策等の課題を明確にした里山林の保全活動を支援する。							
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状 況写真／図面等	①畠敷町岩屋寺地区地域資源保全活用事業 4,000,000円 頂上付近の眺望確保のための森林整備（0.1ha）、登山道の路面補修・登山道沿いの谷川の石垣・河床の補修（785m）、石橋の補修（2ヶ所） ②三良坂町灰塚地区地域資源保全活用事業 4,800,000円 オートキャンプ場内及び周辺の危険木の伐採（67本） ③石原地区里山林課題解決推進事業 8,000,000円 最も被害が顕著な道路沿いの里山林の林縁部のバッファゾーン整備（延長280m×幅10m＝0.28ha） ④海渡地区里山林課題解決推進事業 6,400,000円 林道沿いのバッファゾーン整備（延長650m×幅10m＝0.65ha）							
	別添資料等 無 （事業一覧等）							
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	①畠敷町岩屋寺地区地域資源保全活用事業 頂上からの眺望及び登山道の安全性・耐久性を確保することができました。 ②三良坂町灰塚地区地域資源保全活用事業 キャンプ場周辺の景観と安全を確保することができました。 ③石原地区里山林課題解決推進事業 ・ ④海渡地区里山林課題解決推進事業 バッファゾーンが整備されたことにより、有害鳥獣の被害軽減が図られました。 事業実施に当たり、関係者による有害鳥獣対策に係る検討部会を開催し、課題や事業実施後の管理の重要性について意思統一を図ることができました。また、センサーカメラの利用により、イノシシ等の出没状況の確認を行うことで、効果的な事業地の選定が可能となりました。							

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部・農政課					
6	3	1	事業名					ひろしまの森づくり事業（里山林整備事業）		
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
	① 報 償 費		①委員謝金		45	24	0	21	53.0%	
	② 需 用 費		①消耗品費		306	306	0	0	100.0%	
	③ 委 託 料		①通信運搬費		50	50	0	0	100.0%	
	④ 委 託 料		①業務委託費（物件費）		24,060	24,002	0	58	100.0%	
	⑤ 負担金、補助及び交付金		⑤補助金（補助費）		3,900	3,900	0	0	100.0%	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →				28,282	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →				15	該当／頁	216	
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 →				28,297	該当／頁	219	
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）										
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）		特定財源内訳				一般財源			
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和6年度	28,297		0	28,294	0	0	3			
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金									
	県支出金		ひろしまの森づくり事業補助金（里山林整備事業）							
	負担金等その他									
事業内容及び めざした目的 （具体的に）			ひろしまの森づくり県民税を財源として、里山林の整備、森林・林業体験活動及び里山保全活動等、ハード・ソフト両面において、市民からの提案事業への支援を行うことで、里山林の荒廃防止と景観等の保全を図り、里山林を地域の財産として活用できるよう整備が行われるとともに、森林・林業体験活動等を通じて、市民の里山保全等に対する意識の醸成を図る。							
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等			〇みよしの森づくり協議会委員謝礼 24,000円 〇旅費（普通旅費・費用弁償） 15,140円 〇消耗品費 305,775円 〇通信運搬費 50,000円 〇里山林整備事業委託料 24,002,000円（9地区、6.53ha） 三次地方森林組合 17,523,000円（7地区、2.33ha） 甲奴郡森林組合 6,479,000円（2地区、4.20ha） 〇里山保全活動支援事業等補助金 3,900,000円（14団体、760人） 森林・林業体験活動支援事業 1,976,000円（9団体、541人） 里山保全活動支援事業 1,924,000円（5団体、219人）							
別添資料等										
無										
(事業一覧等)										
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			景観保全や鳥獣被害防止など、住民団体等の提案に沿った里山林の整備を行い、里山林が持つ多面的機能の維持・増進が図られました。また、住民自らが里山林の整備活動に取り組むことの重要性や、森林の環境保全の重要性等について理解が深まりました。							



款	項	目						
6	3	1	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			ひろしまの森づくり事業（環境貢献林整備事業）					
事業区分		継続事業	政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 報 酬		④会計年度任用職員報酬	1,351	1,351	0	0	100.0%
	② 職員手当等		⑬一般期末手当	287	282	0	5	98.0%
	③ 需 用 費		⑭勤勉手当	242	236	0	6	98.0%
	④ 委 託 料		①業務委託料（物件費）	1,188	1,172	0	16	99.0%
	⑤ 負担金、補助及び交付金		⑥補助金（建設単独）	32,588	32,117	0	471	99.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		35,158	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		105	該当／頁 216		
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 →		35,263	該当／頁 219		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）								
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	35,263	0	35,071	0	0	192		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	ひろしまの森づくり事業補助金（環境貢献林整備事業）						
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 （具体的に）		ひろしまの森づくり県民税を財源として、15年以上手入れがされず放置され、緊急に整備が必要な民有人工林の公益的機能を持続的に維持発揮するため、間伐や被害木の処理を行う。						
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等		○林業振興事業支援員の雇用 1人 1,868,496円（報酬、職員手当） ○消耗品費 104,510円 ○環境貢献林整備事業事業推進調査委託料 1,171,500円 ○環境貢献林整備事業補助金（間伐等に対する補助） 32,116,500円 人工林健全化（間伐） ・三次地方森林組合 29,132,000円（65.88ha） ・甲奴郡森林組合 2,984,500円（8.02ha）						
別添資料等 無 （事業一覧等）								
成果/評価 * 事業を執行了ことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか		長期にわたる手入れ不足で荒廃した、民有人工林の間伐を実施したことで、森林の健全化、土砂流出等の森林災害の防止が図られ、森林が持つ公益的機能の維持につながりました。						

款	項	目							
2	1	3	担当部局・課名	産業振興部・農政課					
事業名			森林環境保全直接支援事業（市有林）						
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
	① 委託料		①業務委託料（物件費）	3,121	3,078	0	43	99.0%	
	②								
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		3,078	決算に関する説明書			
	9月補正	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当／頁	94		
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 →		3,078	該当／頁	95		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）									
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和6年度	3,078	0	2,093	0	0	985			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金	森林環境保全直接支援事業補助金							
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 （具体的に）		森林が持つ多面的機能を発揮させるため、間伐等の森林施業及びこれと一体となった森林作業道の開設を行う。							
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状 況写真／図面等	○搬出間伐 布野町 1地区 施業面積 2.00ha 事業費 1,249,600円								
	○路網整備 布野町 1地区 路網延長 263m 事業費 601,700円								
		○保育間伐 布野町 1地区 施業面積 7.59ha 事業費 1,226,500円							
別添資料等									
無									
(事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよう な成果や効果をも たらしたのか	市有林の搬出間伐により、間伐材売上の収益が得られ、また、計画的な施業により、森林が持つ多面的機能の保持増進が図られました。 間伐材売上収益508,778円								

款	項	目						
6	3	4	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			森林環境保全直接支援事業（分収林）					
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		①業務委託料（物件費）	33,707	33,703	0	4	100.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥（①～⑤の計） →		33,703	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当／頁	220
	臨時会 補正			⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		33,703	該当／頁	223
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）								
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）		特定財源内訳				一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度	33,703		0	27,306	0	0	6,397	
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金							
	県支出金		森林環境保全直接支援事業補助金					
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 （具体的に）			森林が持つ多面的機能を発揮させるため、分収林の間伐等の森林施業及びこれと一体となった森林作業道の開設等を行う。					
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等			○搬出間伐 4地区 施業面積合計 25.12ha 事業費合計 20,158,600円 君田町 2地区 施業面積 16.58ha 事業費 11,379,500円 畠敷町 1地区 施業面積 3.08ha 事業費 2,873,200円 甲奴町 1地区 施業面積 5.46ha 事業費 5,905,900円 ○路網整備 4地区 路網延長合計 4,657m 事業費合計 13,544,300円 君田町 2地区 路網延長 1,193m 事業費 2,823,700円 畠敷町 1地区 路網延長 906m 事業費 1,830,400円 甲奴町 1地区 路網延長 2,558m 事業費 8,890,200円					
別添資料等 無 （事業一覧等）								
成果/評価 * 事業を執行了ことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			分収林の搬出間伐を行い、間伐材の売り上げの収益を所有者と市で分収するとともに、計画的な施業により、森林が持つ多面的機能の保持増進が図られました。間伐木材売上収益2,302,215円					



款	項	目							
6	1	3	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
事業名			三次市農業交流拠点施設(トレッタみよし)整備事業						
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料				2,000	1,870	0	130	94.0%
	② 工事請負費				87,098	80,718	0	6,380	93.0%
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤)の計 →			82,588	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁	206	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			82,588	該当/頁	207	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			競争入札の結果、工事請負費が予定額を下回ったため。						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	82,588		0	0	82,500	0	88		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	近年の急激な温暖化により、農産物の売場内が高温となり、野菜等の温度管理ができなくなっていることから、エアコン等の改修工事を行うとともに、身体障害者用駐車場へのカーポートの設置及び店舗入口までの通路に屋根を設置する等の施設整備を行い、建物の管理・運営面の課題解決と利用者及び出荷者の快適性・利便性の向上を図る。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	○工事監理業務(委託料) 1,870,000円								
	○工事請負費 80,718,000円								
	・エアコン更新等(高温対策) 8基(更新6基, 増設2基) ・エアコン更新等に伴う電力容量・設備の増設 171.0kw→225.1kw ・身体障害者用駐車場カーポートの設置及び入口までの通路屋根設置 カーポート:2台分, 通路屋根:延長31.9m×幅2.6m ・エアコン室外機への庇の設置 延長14.5m×幅1.9m ・イベント時の屋外給電設備 3箇所 ・駐車場内の動線確保(駐車場への出入口分離) ・レストランへの雨水侵入防止								
別添資料等	無								
成果/評価 * 事業を執行了ことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	エアコンの更新等により、夏季においても適切な店内温度が保たれ、商品の品質及び利用者の快適性が保たれています。 また、身体障害者用駐車場へのカーポートの設置及び通路屋根の設置により、雨天時の利便性が大きく向上しました。								



款	項	目						
6	1	3	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			(仮称) みよしアグリパーク整備事業					
事業区分		継続事業	政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		①業務委託料(物件費)	4,000	3,366	0	634	84.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →		3,366	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	206	
	臨時会 補正		⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 →		3,366	該当/頁	207	
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度	3,366		0	0	0	0	3,366	
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			官民連携手法により、トレッタみよし周辺に(仮称)みよしアグリパークを整備することで、農畜産物の魅力発信、観光交流の促進など、魅力あるエリア開発を進める。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等			○官民連携手法調査業務委託料 3,300,000円 県内外事業者(12事業者)に対して参画意向調査を実施 事業可否診断及び事業手法の検討を実施 ○土地鑑定評価委託料 66,000円 用地取得に係る鑑定評価					
別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			官民連携手法調査により、県内外12事業者から参画意向や提案の聞き取りを行いました。関心を示している事業者はあるものの、民設民営での事業成立は困難であり、連携には、市の財政負担が必要であることから、慎重に検討していく必要があるとの判断に至りました。引き続き、対象地の活用については、関係者と連携を図りながら検討を進めていきます。 用地取得については、新たに4,154mを買収し、進捗率は96.5%となりました。					

款	項	目							
6	1	3	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
事業名			薬用作物等栽培促進事業						
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		⑤補助金 (補助費)		3,000	2,168	0	832	72.0%
	②								
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤) の計			2,168	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入			0	該当 / 頁 206		
	臨時会 補正		⑧ (⑥ + ⑦) 事業決算合計額			2,168	該当 / 頁 207		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	2,168		0	0	0	0	2,168		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			水田等の地域資源を活用し, 薬用作物の産地化を進めることで, 農業所得の向上につなげる。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表 / 状況写真 / 図面等			○薬用作物等栽培促進事業補助金 1,996,602円 三次市薬用作物等栽培技術研究会に対する補助金 (試験栽培関係経費, 備品購入費, 視察研修費ほか) 栽培者研修会の開催 試験栽培契約先 (薬品メーカー) へのサンプル出荷の実施 ○三次市機能性作物等活用事業補助金 171,000円 補助件数: サボテン 1 件						
別添資料等									
無									
(事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか			共同研究契約を締結している (国) 医薬基盤・健康・栄養研究所及び東京農業大学とともに, 本市に適した栽培技術の確立に向け, 栽培研修会等を実施しました。また, 薬品メーカーとの試験栽培契約のもと, 新たな生産者も加わり, 重点品目 (ヒロハセネガ, カノコソウ) の生産拡大に向けた取組を推進しました。登録農薬のなかったヒロハセネガについて, 本市での薬害検討試験などを経て, 令和6年10月に登録が完了しました。これにより, 除草作業の省力化に向けて, 選択肢の幅を広げることができました。						

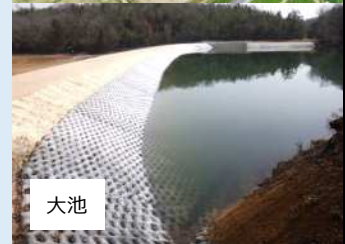
款	項	目	担当部局・課名		産業振興部・農政課			
6	1	3						
事業名			中山間地域等直接支払交付金					
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業			
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	負担金, 補助及び交付金	⑨交付金	493,000	492,214	0	786	100.0%
	②	使用料及び賃借料	⑥事務機器等借上料	2,333	2,332	0	1	100.0%
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		494,546	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		197	該当/頁	204	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		494,743	該当/頁	209	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	494,743	0	369,788	0	0	124,955		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	中山間地域等直接支払補助金, 中山間地域等直接支払推進交付金						
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		農業生産条件の不利な中山間地域において, 集落などを単位として, 農用地を維持・管理していくための取り決め (協定) に基づき, 農業生産活動などを行う場合に面積に応じて補助金を交付することで, 農業生産活動の継続を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○負担金, 補助及び交付金 (⑨交付金) 492,213,373円 ・協定面積 3,376ha ・集落協定 224件 477,048,570円 ・個別協定 10件 15,164,803円 ○使用料及び賃借料 (⑥事務機器等借上料) 2,332,440円 ・中山間地域等空間データ基盤管理支援システム賃借料 194,370円/月×12ヶ月=2,332,440円					  		
	別添資料等 無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	協定に基づき各集落協定及び個別協定が農業生産活動に取り組んでいただいたことにより, 農用地の維持管理と農業生産活動の継続が図られました。							

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
6	2	1							
事業名			多面的機能支払交付金						
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	①	負担金, 補助及び交付金	⑨	交付金	162,000	161,821	0	179	100.0%
	②	負担金, 補助及び交付金	⑤	補助金 (補助費)	3,100	2,576	0	524	83.0%
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正		12月補正		⑥ (①~⑤の計) →		164,397	決算に関する説明書	
	9月補正		3月補正	○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		3,952	該当/頁	212
	臨時会 補正				⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		168,349	該当/頁	215
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和6年度	168,349	0	124,080	0	0	44,269			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金	多面的機能支払補助金							
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		農業・農村の有する国土の保全, 水源の涵養, 自然環境の保全, 良好な景観の形成など, 多面的機能の維持・発揮を図るために地域の共同活動に補助を行い, 地域資源の適切な保全管理を推進する。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○負担金, 補助及び交付金 (⑨交付金) 161,820,248円 ・農地維持 141件 協定農地 3,394ha 100,282,250円 ・資源向上 (共同) 136件 協定農地 3,309ha 58,711,878円 ・資源向上 (長寿命化) 2件 協定農地 64ha 2,826,120円 ○負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費)) 2,576,000円 ・農村環境保全事業補助金 33件 2,576,000円					 水路の泥上げ			
						 ため池の草刈り			
						 畦畔の草刈り			
別添資料等	無								
(事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	地域による草刈りや泥上げなど多面的機能を支える共同活動を支援することにより, 地域資源の適切な保全管理が図られました。								

款	項	目							
6	2	1	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
事業名			農業振興地域整備計画更新業務						
事業区分		継続事業（拡充）		政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		業務委託料（物件費）		5,071	4,730	0	341	93.3%
	②								
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →				4,730	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →				0	該当／頁	212
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →				4,730	該当／頁	213
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）									
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和6年度	4,730	0	0	0	0	4,730			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 （具体的に）		農地の実態を総合的に把握し、情勢の変化に対応した農業振興地域整備計画とするため、農業振興地域の整備に関する法に基づき基礎調査を行い、必要に応じて計画の全体的な見直しを行う。							
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等		○委託料（①業務委託料（物件費））4,730,000円 ・業務名 三次市農業振興地域整備計画変更業務 ・委託先 一般社団法人広島県森林整備・農業振興財団 ・委託額 4,730,000円 ・内 容 農業振興地域整備計画の定期見直しに係る基礎資料の整理、資料附図の作成を行った。							
別添資料等 無 （事業一覧等）									
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか		三次農業振興地域整備計画について、法に定める基礎調査を実施し、定期見直しに係る基礎資料が作成できました。							

款	項	目							
6	2	2	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
事業名			小規模農業基盤整備事業						
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		①業務委託料(物件費)		15,235	13,619	0	1,616	89.0%
	② 委託料		④調査測量設計監理等委託料		25,955	16,166	0	9,789	62.0%
	③ 工事請負費		①工事請負費		414,252	332,058	78,549	3,645	80.0%
	④ 負担金, 補助及び交付金		⑥補助金(建設単独)		29,700	29,557	0	143	100.0%
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤)の計 →			391,400	決算に関する説明書		
	9月補正	○ 3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			3,546	該当/頁	214	
	臨時会 補正		⑧(⑥+⑦)事業決算合計額 →			394,946	該当/頁	217	
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)			委託料及び工事請負費について見込みを下回ったため						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	394,946		0	249,567	39,700	44,548	61,131		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金		基盤整備促進事業補助金(農業水路等長寿命化・防災減災事業) 外3件						
	負担金等その他		小規模農業基盤整備事業費分担金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			地域農業の振興を図るため、担い手への農地の集積・集約化を推進するための農地整備や農業用水路、機能低下が生じている施設の機能回復、危険度が高く緊急度の高いため池の整備などを行う。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	○委託料(①業務委託料(物件費))13,619,100円 ・ため池遠隔監視システム整備業務 水位計, カメラ設置 9箇所 ○負担金, 補助及び交付金(⑥補助金(建設単独))29,557,000円 ・小規模農業用施設等改良事業 55件 ○委託料(④調査測量設計監理等委託料)16,165,600円 ○工事請負費(①工事請負費)332,058,300円								
		事業名	地区名	事業内容	委託料(円)	工事請負費(円)			
	【現年】	農業水路等長寿命化・防災減災事業	酒屋第3地区	パイプライン改修	3,399,000	90,220,900			
			酒屋第4地区	ポンプ設備(設計)	1,507,000	0			
			のぞみが丘地区	ポンプ設備	319,000	14,750,000			
			三次市1期(廃止)	ため池廃止	181,500	0			
			三次市2期(廃止)	ため池廃止	2,530,000	0			
		農地耕作条件改善事業	三次第5地区	農地整備	4,895,000	11,790,000			
			神杉中央地区	水路整備	0	18,736,300			
			水ヶ迫地区	水路整備	0	12,101,100			
		小規模農業基盤整備事業	大身ヶ原地区	ポンプ等改修	0	6,200,700			
			後谷中池	堤体改修	0	8,030,000			
	【繰越】	農業水路等長寿命化・防災減災事業	酒屋第3地区	パイプライン改修	0	112,203,300			
			三次市1期(廃止)	ため池廃止	0	11,598,800			
		農地耕作条件改善事業	三次第4地区	水路整備	3,020,600	35,253,500			
酒屋第2団地地区			ぶどう園地整備	0	10,000,000				
別添資料等	農村地域防災減災事業	三次市(遠隔監視)	ため池監視システム整備	313,500	1,173,700				
		合計	16,165,600	332,058,300					
無									
(事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			農業基盤の整備により、農業水利施設の長寿命化、維持管理に係るコスト、労力の低減を図り、生産意欲が向上しました。また、ため池廃止により、決壊した場合の被害を防除し、下流住民の安全確保が図られました。						

款	項	目						
6	2	2	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			県営事業負担金					
事業区分		継続事業	政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		④負担金 (その他)	57,067	33,763	21,630	1,674	59.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		33,763	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし" 0 "を挿入 →		0	該当 / 頁 214		
	臨時会 補正		⑧ (⑥ + ⑦) 事業決算合計額 →		33,763	該当 / 頁 217		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		負担金が見込みを下回ったため						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	33,763	0	0	30,500	0	3,263		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		県が実施するほ場整備事業に係る測量設計や工事, また, 健全度が低いと判定されたため池の整備工事に対して負担金を支出する。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表 / 状況写真 / 図面等	○負担金, 補助及び交付金 (④負担金 (その他)) 33,763,000円 1.農業農村整備事業負担金 12,379,000円 (農地中間管理機構関連農地整備事業) ・小文地区 【現年】 35,991,000円 × 5% = 1,799,000円 【繰越】 124,040,000円 × 5% = 6,202,000円 ・宇賀地区 【現年】 2,536,000円 × 5% = 126,000円 【繰越】 45,056,000円 × 5% = 2,252,000円 ・大力谷地区【繰越】 40,000,000円 × 5% = 2,000,000円 2.農村地域防災減災事業負担金 21,384,000円 (ため池整備事業) ・大池 【現年】 16,000,000円 × 7% = 1,120,000円 【繰越】 106,366,000円 × 7% = 7,446,000円 ・蓮池 【現年】 334,000円 × 7% = 23,000円 【繰越】 86,265,000円 × 7% = 6,038,000円 ・奥の谷池 【繰越】 17,081,000円 × 7% = 1,196,000円 ・新池・下池【繰越】 22,321,000円 × 7% = 1,562,000円 ・塚松ため池(単県)【繰越】 9,999,000円 × 40% = 3,999,000円							
	別添資料等 無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか		県営のほ場整備事業及びため池整備事業に対して負担金を支出することにより, 農業生産基盤の強化及びため池の防災機能向上が図られました。						



款	項	目						
6	2	3	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			県営事業負担金（備北南部地区広域営農団地農道整備事業）					
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		④負担金（その他）	16,000	8,237	6,815	948	51.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		8,237	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当／頁 216		
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 →		8,237	該当／頁 217		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）								
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	8,237	0	0	7,700	0	537		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 （具体的に）		県が実施する備北南部地区広域営農団地農道整備事業に対して負担金を支出する。						
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状 況写真／図面等		○負担金, 補助及び交付金（④負担金（その他））8,757,000円 ・備北南部地区広域営農団地農道整備事業（備北南部2期地区）負担金 【現年】 11,940,000円 × 10% ≒ 1,194,000円 【繰越】 70,422,000円 × 10% ≒ 7,043,000円				 		
別添資料等 無 （事業一覧等）								
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか		未開通区間である下志和地町藤根原から三和町下板木区間のうち, 下板木側の道路開設を継続して行いました。開 通済みの区間では農産物の加工・販売の推進, 団地間, 施設間の連携強化が推進されています。						

款	項	目						
6	3	2	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			林道整備事業					
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 工事請負費		① 工事請負費	16,220	11,220	5,000	0	69.0%
	② 委託料		④ 調査測量設計監理等委託料	149	149	0	0	100.0%
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		11,369	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正 ○	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		402	該当/頁 218		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		11,771	該当/頁 221		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	11,771	0	7,293	3,900	0	578		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	林道改良事業費補助金						
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		間伐などの森林施業を計画的に促進するため、林道の開設を行う。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○工事請負費 (① 工事請負費) 11,220,000円 【繰越】 ・林業専用道山家線 開設工事 11,220,000円 ○委託料 (④ 調査測量設計監理等委託料) 148,500円 【現年】 ・林業専用道山家線 実施設計書作成業務 148,500円							
別添資料等								
無								
(事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか		林業専用道を開設することで、間伐作業など森林を維持・発展させるための森林施業の計画的な実施に寄与しました。						

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
6	3	2	事業名 幹線林道比和・新庄線整備事業						
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 公有財産購入費		②土地購入費		700	685	0	15	98.0%
	② 負担金, 補助及び交付金		①負担金 (補助費)		2,429	2,429	0	0	100.0%
	③ 負担金, 補助及び交付金		④負担金 (その他)		26,495	14,245	10,255	1,995	54.0%
	④ 負担金, 補助及び交付金		⑥補助金 (建設単独)		6,279	6,279	0	0	100.0%
	⑤ 補償, 補填及び賠償金		①補償金		700	625	0	75	89.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		24,263		決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0		該当/頁 218		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		24,263		該当/頁 221		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			負担金について県事業の進捗が見込みを下回ったため。						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和6年度	24,263	0	0	11,000	99	13,164			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他	大型林道整備事業分担金							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		県が実施する幹線林道比和・新庄線整備事業に対して負担金を支出する。また、事業実施に必要な用地買収、物件補償等を行う。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○公有財産購入費 (②土地購入費) 684,532円 ・幹線林道比和・新庄線 (明谷工区) 用地買収 1者 684,532円 ○負担金, 補助及び交付金 (①負担金 (補助費)) 2,428,624円 ・旧緑資源幹線林道事業 賦課金 2,428,624円 ○負担金, 補助及び交付金 (④負担金 (その他)) 14,245,000円 ・幹線林道比和・新庄線 (君田・布野区間) 整備事業に係る負担金 【現年】 95,061,700円 ×5% ≒ 4,753,000円 【繰越明許】 100,707,400円 ×5% ≒ 5,036,000円 【事故繰越】 89,100,000円 ×5% ≒ 4,456,000円 ○負担金, 補助及び交付金 (⑥負担金 (建設単独)) 6,278,402円 ・幹線林道比和・新庄線 受益者賦課金に係る補助金 6,278,402円 ○補償, 補填及び賠償金 (①補償金) 624,810円 ・幹線林道比和・新庄線 (明谷工区) 立竹木補償 2者 624,810円								
	別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	森林の適切な管理や流通促進のための林道網を整備することにより、森林資源の利活用が推進されるとともに、生活道として地域振興に寄与しました。								



款	項	目						
6	3	3	担当部局・課名	産業振興部・農政課				
事業名			小規模崩壊地復旧事業					
事業区分			継続事業					
			政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		④調査測量設計監理等委託料	4,738	2,404	0	2,334	51.0%
	② 工事請負費		①工事請負費	68,329	57,410	10,918	1	84.0%
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			59,814	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			4,144	該当/頁	220
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			63,958	該当/頁	221
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			委託料について見込みを下回ったため					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度	63,958		0	28,383	14,900	12,393	8,282	
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金							
	県支出金		小規模崩壊地復旧事業費補助金					
	負担金等その他		小規模崩壊地復旧事業費分担金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			がけ崩れや浸食などによって危険となっている人家裏山の復旧及び崩壊を予防する。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○委託料 (④調査測量設計監理等委託料) 2,403,500円 【現年】 測量設計 5件 ・雲通地区 473,000円 ・下布野地区 473,000円 ・下作木地区 473,000円 ・廻神地区 489,500円 ・宇賀地区 495,000円							
	○工事請負費 (①工事請負費) 57,410,300円 【現年】 工事 8件 34,020,900円 ・有原地区 2,352,900円 ・下志和地 1 地区 6,338,200円 ・小童地区 8,712,000円 ・大力谷地区 2,939,200円 ・下志和地 2 地区 4,640,900円 ・大田幸地区 4,842,200円 ・雲通地区 3,200,000円 ・下作木地区 995,500円							
	【繰越】 工事 6件 23,389,400円 ・小童 1 地区 4,826,800円 ・宇賀 1 地区 2,107,600円 ・宇賀 2 地区 3,900,100円 ・三若地区 4,011,500円 ・福田地区 3,825,700円 ・矢井地区 4,717,700円							
別添資料等								
無								
(事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよう な成果や効果をも たらしたのか			人家の裏山の崩壊や浸食などによって危険となっている箇所について、治山復旧工事を行うことにより、住民の安全確保を図ることができました。					



款	項	目	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
11	1	1							
事業名			現年災害農地復旧事業						
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		④調査測量設計監理委託料		6,000	4,184	0	1,816	70.0%
	② 工事請負費		①工事請負費		20,289	7,023	13,000	266	35.0%
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) ➡			11,207	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			80	該当/頁	292	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 ➡			11,287	該当/頁	295	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			委託料が見込みを下回ったため。						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	11,287		0	6,485	0	269	4,533		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金		現年災害農地復旧費補助金						
	負担金等その他		現年災害農地復旧費分担金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			大雨により被災した農地を復旧することで、農業基盤の維持を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等			○委託料 (④調査測量設計監理委託料) 4,184,400円 【現年】 ・R6年 7月豪雨 農地災害査定測量設計業務 2,490,400円 ・R6年11月豪雨 農地災害査定測量設計業務 1,602,700円 ・R6災 農地災害実施設計書作成業務 91,300円 ○工事請負費 (①工事請負費) 7,022,400円 【繰越】 R5災 3件 7,022,400円 ・R5災- 1号 (田) 1,763,300円 ・R5災-12号 (田) 836,000円 ・R5災-11号 (田) 4,423,100円				  		
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			被災した農地の災害復旧を国の補助事業で行うことにより、農業生産力の維持及び農業経営力の安定を図るとともに、農家負担の軽減が図られました。						

款	項	目							
11	1	1	担当部局・課名		産業振興部・農政課				
事業名			過年災害農地復旧事業						
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		④調査測量設計監理委託料		300	135	0	165	45.0%
	② 工事請負費		①工事請負費		22,495	13,497	0	8,998	60.0%
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) ➡			13,632	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			0	該当/頁	292	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 ➡			13,632	該当/頁	295	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			工事請負費が見込みを下回ったため。						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他				
令和6年度	13,632	0	11,435	0	301	1,896			
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称							
	国庫支出金								
	県支出金	過年災害農地復旧費補助金							
	負担金等その他	過年災害農地復旧費分担金							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		大雨により被災した農地を復旧することで、農業基盤の維持を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	○委託料 (④調査測量設計監理委託料) 135,300円 ・令和5年災 農地災害実施設計書作成業務 91,300円 ・令和4年災 変更設計業務 44,000円 ○工事請負費 (①工事請負費) 13,496,276円 【現年】 1件 1,592,800円 ・法面修繕工事 (田) 1,592,800円 【繰越】 R3災 4件, R4災 1件 11,903,476円 ・R3災-24号 (田) 3,478,676円 ・R3災-28号 (田) 2,678,500円 ・R3災-29号 (田) 1,331,000円 ・R3災-30号 (田) 2,838,000円 ・R4災-11号 (田) 1,577,300円						 復旧状況 (ブロック積) 復旧状況 (ふとんかご) 復旧状況 (ブロック積)		
	別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	被災した農地の災害復旧を国の補助事業で行うことにより、農業生産力の維持及び農業経営力の安定を図るとともに、農家負担の軽減が図られました。								

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部・農政課			
11	1	2						
事業名			現年災害農業施設復旧事業					
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業			
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		③施設機器等管理委託料	517	517	0	0	100.0%
	② 委託料		④調査測量設計監理委託料	6,000	5,850	0	150	98.0%
	③ 工事請負費		①工事請負費	161,211	40,735	119,070	1,406	25.0%
	④ 使用料及び賃借料		⑥事務機器等借上料	1,400	1,400	0	0	100.0%
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) ➡		48,502	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 ➡		18	該当/頁	294	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 ➡		48,520	該当/頁	295	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			工事請負費が見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度	48,520		0	36,682	300	219	11,319	
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金							
	県支出金		現年災害農業施設復旧費補助金					
	負担金等その他		現年災害農業施設復旧費分担金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			大雨により被災した農業施設を復旧することで、農業基盤の維持を図る。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○委託料 (③施設機器等管理委託料) 517,000円 ・農災増高申請字切図作成システム維持管理業務 ○委託料 (④調査測量設計監理委託料) 5,849,800円 ・令和6年 7月豪雨 農業用施設災害査定測量設計業務 3,707,000円 ・令和6年11月豪雨 農業用施設災害査定測量設計業務 1,666,500円 ・令和6年災 農業用施設災害実施設計書作成業務 476,300円 ○工事請負費 (①工事請負費) 40,734,900円 【現年】 R6災 3件 7,033,100円 ・R6災 二森頭首工応急仮工事 420,200円 ・R6災 比多和頭首工応急仮工事 3,012,900円 ・R6災 二森 (頭首工) 3,600,000円 【繰越】 R5年 5件 33,701,800円 ・R5災 中祖 (頭首工) 21,094,700円 ・R5災 亀の丸 (道路) 6,287,600円 ・R5災 下本谷 (頭首工) 2,290,000円 ・R5災 上村上 (道路) 2,102,100円 ・R5災 三良坂ピオーネ (道路) 4,354,900円							
	別添資料等 無 (事業一覧等)	○使用料及び賃借料 (⑥事務機器等借上料) 1,399,992円 ・農災増高申請字切図作成システム賃貸借契約						
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			被災した農業施設の災害復旧を国の補助事業で行うことにより、農業生産力の維持及び農業経営力の安定を図るとともに、農家負担の軽減が図られました。					



款	項	目	担当部局・課名		産業振興部・農政課			
11	1	2						
事業名			過年災害農業施設復旧事業					
事業区分			継続事業		政策 6 活力ある産業			
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委託料		④調査測量設計監理委託料	2,288	1,821	0	467	80.0%
	② 工事請負費		①工事請負費	38,246	22,832	5,000	10,414	60.0%
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) ➡			24,653	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 ➡			0	該当/頁	294
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 ➡			24,653	該当/頁	295
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			工事請負費が見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	24,653	0	19,530	300	118	4,705		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	過年災害農業施設復旧費補助金						
	負担金等その他	過年災害農業施設復旧費分担金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		大雨により被災した農業施設を復旧することで、農業基盤の維持を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		○委託料 (④調査測量設計監理委託料) 1,820,500円 【現年】 ・R4災 変更設計業務委託 126,500円 ・R5災 農業用施設実施設計書作成業務 401,500円 ・R5災 下本谷頭首工復旧工事に伴う工損調査業務 1,197,900円 ・R5災 中祖頭首工復旧工事変更設計業務 94,600円 ○工事請負費 (①工事請負費) 22,832,100円 【現年】 R5災 2件 2,427,500円 ・R5災 亀の丸 (道路) 137,500円 ・R5災 下本谷 (頭首工) 2,290,000円 【繰越】 R3災 2件, R4災 2件 20,404,600円 ・R3災 佐々木 (頭首工) 5,394,900円 ・R3災 佐々木頭首工付帯工事 572,000円 ・R4災 不飲池 (ため池) 8,344,800円 ・R4災 栞原 (水路) 6,092,900円						
別添資料等								
無								
(事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか		被災した農業施設の災害復旧を国の補助事業で行うことにより、農業生産力の維持及び農業経営力の安定を図るとともに、農家負担の軽減が図られました。						



款	項	目						
7	1	2	担当部局・課名	産業振興部・商工観光課				
事業名			プレミアム付商品券（三次藩札）発行事業補助金					
事業区分		継続事業		政策 4 豊かな心と生きがい				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金、補助及び交付金		負担金（補助費）	55,000	53,729	0	1,271	97.7%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		53,729	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当／頁	222	
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 →		53,729	該当／頁	225	
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			令和6年度プレミアム付商品券発行補助事業において、使用されなかった商品券があったため。					
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）		特定財源内訳				一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度	53,729		0	0	0	53,729	0	
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他		ふるさと創生基金繰入金					
事業内容及び めざした目的 （具体的に）			三次商工会議所と三次広域商工会が市内での消費喚起による地域経済活性化のために実施するプレミアム付商品券（三次藩札）発行事業に対し補助金を交付する。					
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状 況写真／図面等			プレミアム付商品券（三次藩札）発行事業（10%のプレミアムがついた商品券発行事業） ・事業費：53,729,000円（プレミアム分 49,885,000円，事務費分 3,844,000円） ・利用期間：令和6年9月2日～令和6年12月31日 ・発行総額：550,000,000円（うちプレミアム分50,000,000円） ・発行枚数：5万冊（1,000円×11枚/冊） ・換金額：548,729,000円（換金率：99.8%）					
別添資料等 無 （事業一覧等）								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよう な成果や効果をも たらしたのか			市内での消費喚起のために実施したプレミア付商品券（三次藩札）発行事業により、物価高騰などにより景気・消費が低迷している中で、市内消費の拡大および地域経済活性化に資するものとなりました。					

款	項	目							
7	1	2	担当部局・課名		産業振興部・商工観光課				
事業名			工場等設置奨励事業						
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		補助金 (補助費)		35,819	35,040	0	779	98.0%
	②								
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →				35,040	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →				0	該当/頁	222
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →				35,040	該当/頁	225
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	35,040		0	6,500	0	0	28,540		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金		中山間地域雇用奨励事業補助金						
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			本市に工場等を新設または増設する者に対し, 必要な奨励措置を講じることにより, 本市産業の振興と雇用機会の拡大を図り, 地域経済の活性化や市民生活の安定に資することを目的とする。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等			○工場等設置奨励金: 2件 (19,970,000円) 助成額: 固定資産税等相当額 ○雇用奨励金: 2件 (13,000,000円) 助成額: 三次市に住所を有する常用雇用者 1人あたり100万円 ○水道助成金: 1件 (2,069,177円) 助成額: 水道使用料金の1/2						
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか			本事業により, 市内事業者の工場等の新設及び増設 (設備等の拡充) につながり, それにより雇用の新規需要を生み出すことにつながりました。 また, 操業に伴うランニングコスト分 (水道代) を助成し, 物価高やエネルギー価格高騰の状況の中で企業の経営を支援しました。						

款	項	目						
7	1	2	担当部局・課名	産業振興部・商工観光課				
事業名			みよし産業応援事業					
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金、補助及び交付金		補助金（補助費）	20,000	14,393	0	5,607	72.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		14,393	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当／頁 222		
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		14,393	該当／頁 225		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			空店舗や商店街を利用した補助金申請が当初の見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	14,393	0	129	0	14,264	0		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	中山間地域副業・兼業人材活用支援事業補助金						
	負担金等その他	過疎地域持続的発展基金繰入金・企業版ふるさと納税寄附金						
事業内容及び めざした目的 （具体的に）		起業・開業や販路拡大、事業承継や人材確保、商店街の活性化などに取り組む事業者などに対し、費用の一部を補助することで、商工業の振興およびにぎわいの創出など地域経済の活性化を図る。						
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状 況写真／図面等	みよし産業応援事業 補助金交付件数 47件 補助金額 14,393,000円 新たに起業・出店される方への支援 ・起業支援事業 7件（6,854,000円） ・空店舗出店支援事業 2件（350,000円） 開業時の広告宣伝支援 ・新規開業支援事業 2件（212,000円） 商店街活性化支援 ・チャレンジショップ運営支援事業 0件 ・商店街活性化支援事業 3件（187,000円） 販路拡大支援 ・三次ブランド販路拡大支援事業 4件（485,000円） 事業承継支援 ・事業承継支援事業 3件（1,558,000円） 人材確保に関する支援 ・人材確保支援事業 6件（989,000円） ・外部人材活用支援事業 3件（458,000円） ・多様な人材確保支援事業 17件（3,300,000円）							
	別添資料等	クラウドファンディングを活用した資金調達支援 ・クラウドファンディング活用支援事業 0件						
	無 （事業一覧等）							
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	本補助事業により、起業支援9件、開業時の広告宣伝2件、商店街活性化支援3件、販路拡大支援4件、事業承継3件、人材確保に関する支援26件、全体で47件の補助を行い、商工業の振興および地域経済の活性化を促進しました。令和6年度から導入した「多様な人材確保支援事業（外国人材の受け入れに対する補助）」は、人材確保に苦しむ事業者からの反響が大きく、事業者支援に寄与しました。							

款	項	目						
7	1	2	担当部局・課名	産業振興部・商工観光課				
事業名			住宅リフォーム支援事業					
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		補助金 (補助費)	10,000	7,418	0	2,582	74.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		7,418	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 222		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		7,418	該当/頁 225		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			他制度利用等に伴い申請件数が当初の見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	7,418	0	0	0	7,418	0		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他	過疎地域持続的発展基金繰入金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		建築関連工事の促進による地域経済の活性化及び市民の住環境の向上を目的に、市内に本店を有する建築業者を利用して、個人が住宅のリフォーム工事を行う場合に、工事に要した経費の一部を助成する。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		申請者が居住する建物を対象とし、直近3年以内に本補助金の交付を受けていないこと、令和7年2月末までに工事完了するもの等を条件としている。 対象金額：税抜き工事費が50万円以上で、工事費の10% (上限額10万円) 対象工事：住宅の本体部分の増改築・修繕など 申請件数：87件 交付決定件数：85件 (対象外2件) 交付決定金額：8,176,000円 交付確定件数：77件 (申請者による取り下げ8件) 交付確定金額：7,418,000円						
別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか		市内に本店を有する建築業者を利用して、個人が行う住宅リフォームの工事費用に対する支援を行うことで、市内建築業者の支援に繋がりました。また、本補助金利用により市民の安全で快適な住環境の整備に寄与しました。						

款	項	目							
7	1	2	担当部局・課名		産業振興部・商工観光課				
事業名			小規模事業者経営持続支援事業補助金						
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		補助金 (補助費)		6,000	3,073	0	2,927	51.0%
	②								
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →			3,073	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁	222	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →			3,073	該当/頁	225	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			申請件数が当初の見込みを下回ったため。						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	3,073		0	0	0	0	3,073		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			市内の小規模事業者が生産性の向上や事業の効率化を図ることにより, 経営力向上をめざす目的で導入する設備等の新設, 増設に要する経費の一部を補助する。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等			市内小規模事業者による設備等の新設や増設に係る経費の一部を補助する。 事業者が同様の国県補助金を受けておらず, 本市の固定資産税の課税対象となる償却資産のうち, 経営力向上に資するものが対象です。 取得価格20万円以上のもので, 補助金交付は, 一事業者 1 回限り 補助金申請時に, 商工会議所・広域商工会の経営指導証明書が必要 ○補助率: 1/4 (千円未満の端数切り捨て) ○補助上限額: 300,000円 ○申請受付件数 15件 ○交付決定件数 14件 ○交付確定件数 14件 3,073,000円						
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか			市内小規模事業者の設備投資に対する支援を行うことで, 生産性の向上や事業の効率化を図ることにつながりました。 補助金利用者からは, 国の補助制度と比較すると, 申請手続きが簡易で, 迅速な支援となっているため, 小規模事業者にとって利用しやすい補助金だと評価されています。						

款	項	目							
7	1	2	担当部局・課名		産業振興部・商工観光課				
事業名			商工振興事業補助金						
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		補助金 (補助費)		1,000	793	0	207	79.0%
	②								
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正		12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		793	決算に関する説明書		
	9月補正		3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	222	
	臨時会 補正			⑧ (⑥ + ⑦) 事業決算合計額 →		793	該当/頁	225	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	793		0	0	0	0	793		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			市内事業者が実施する地域活性化事業 (まちゼミ) や市の知名度アップに資する事業に対する支援を目的として補助金を交付する。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等			【地域活性化支援事業】(まちゼミ) 補助金額 293,000円 (補助率1/2) 全体事業費 898,771円 (うち補助対象経費 590,813円) 参加店舗 20店舗・31講座 受講者数 248人 【三次市の知名度アップ支援事業】 補助金額 500,000円 (補助率1/2) 全体事業費 1,720,505円 (うち補助対象経費 1,009,093円) イベント出店 マツダスタジアム, 松江水郷祭, 福山城冬まつり 広告掲載 道の駅・JR三次駅・テレビ番組「冠ルーヤ」 三次唐麺焼Tシャツの作製や広告掲載を通じて, 三次市の知名度向上を図りました。						
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか			本事業により, 各商店の存在や特徴を知っていただくとともに, 各商店と参加者との交流を通し, 各商店ならびに商店街のファンづくりと中心市街地の活性化につながりました。また, 三次唐麺焼を通して, 三次市の知名度アップに貢献しました。						

款	項	目						
7	1	3	担当部局・課名	産業振興部・商工観光課				
事業名			コワーキング施設等整備支援事業					
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業				
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		補助金 (補助費)	2,000	379	0	1,621	19.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		379	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 224		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		379	該当/頁 227		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			当初 2 件分を想定していたが, 申請件数が 1 件にとどまった。さらに, 申請金額は補助上限額を想定していたものの, 実績額が低額となったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	379	0	0	0	245	134		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他	三良坂町灰塚ログハウス賃借料						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		市内に新たにコワーキング施設やサテライトオフィスを開設または整備する事業者に対し, 費用の一部を補助することで, デジタル等による多様な働き方の促進および地域経済の活性化を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		■申請件数 1 件 ・申請者 株式会社ドリームオンライン ・整備内容 新規備品購入費, インターネット通信環境整備 ・実績額 379,000円 ・操業開始 令和 6 年12月				 		
別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行了ことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか		補助制度を活用することで, 初期投資に対する経済的な支援に繋がり, 進出に対する後押しとなりました。結果として, デジタル企業の事業所が新たに開設され, 市所有の遊休施設を利活用することもできました。						

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部・商工観光課														
7	1	5																	
事業名			観光戦略推進事業 (DMO)																
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業															
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%											
	①	委託料	業務委託料 (物件費)	15,000	14,907	0	93	99.0%											
	②	負担金, 補助及び交付金	補助金 (補助費)	85,000	83,601	0	1,399	98.0%											
	③																		
	④																		
	⑤																		
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤)の計		98,508		決算に関する説明書												
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入		0		該当/頁	226											
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額		98,508		該当/頁	229											
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			新たな観光コンテンツ造成のためのDMO補助金制度を継続したが, 申請事業者がいなかったため。																
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源												
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他													
令和6年度	98,508		0	0	0	98,507	1												
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称																
	国庫支出金																		
	県支出金																		
	負担金等その他		過疎地域持続的発展基金繰入金																
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			三次市観光戦略に基づく観光プロモーションの展開及び一般社団法人三次観光推進機構 (みよしDMO) の運営等を支援することで観光における「稼ぐ力の創出」につなげる。																
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	●観光プロモーション業務 (委託先) 一般社団法人三次観光推進機構 14,907,000円 (主な内容) (1) 雑誌・新聞等への広告掲載, テレビやSNSを活用した キャンペーン等によるPR業務 ・新聞広告 1回, Osaka Metro御堂筋線 広告掲載 12ヶ月間, テレビ放映 7回, 新聞紙面広告 1回, SNS広告掲載 3ヶ月間 (2) 3D都市モデルを活用したデジタルプロダクトの周知 (3) 国内外の旅行会社への営業活動 (市内観光事業者への支援, インバウンド誘客) ・旅行会社への営業支援 5回, 旅行会社との会議 10回, 台湾での商談会参加 1回 (4) スポーツイベント会場等での観光案内, 観光PR ●観光戦略推進事業 (補助団体) 一般社団法人三次観光推進機構 83,600,309円 (主な内容) (1) 運営補助 (人件費, 事務所経費等) (2) 事業補助 (着地整備, マーケティング・プロモーション・統計, 資源開発事業) ・観光客統計調査, WEBやセンサーによる来訪者調査, 観光情報案内冊子の 制作, 観光消費額向上のための宿泊・飲食・広域周遊促進プロモーション, 観光コンテンツの継続的な情報発信 (WEB サイトリニューアル), SNSプロモーション・講習会の開催, 地域資源を活用した観光商品の開発支援・販売支援 ・SNS総フォロワー数増 (R5年13,977→R6年18,425)							 											
	別添資料等 無 (事業一覧等)																		
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	入込率は目標値には届かなかったが, 総観光消費額, 宿泊者数は目標値に到達し, 稼ぐ力の創出につながった。 <table><tr><td>R06</td><td>総観光消費額(百万円)</td><td>宿泊者数(人)</td><td>入込率 (%)</td></tr><tr><td>目標値</td><td>6,200</td><td>160,000</td><td>70.0</td></tr><tr><td>実績値</td><td>7,536</td><td>170,244</td><td>66.4</td></tr></table>							R06	総観光消費額(百万円)	宿泊者数(人)	入込率 (%)	目標値	6,200	160,000	70.0	実績値	7,536	170,244	66.4
R06	総観光消費額(百万円)	宿泊者数(人)	入込率 (%)																
目標値	6,200	160,000	70.0																
実績値	7,536	170,244	66.4																

款	項	目							
7	1	5	担当部局・課名		産業振興部・商工観光課				
事業名			観光案内・観光情報提供業務委託事業						
事業区分		継続事業		政策 6 活力ある産業					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 委 託 料		業務委託料 (物件費)		5,000	4,998	0	2	100.0%
	②								
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正		12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		4,998	決算に関する説明書		
	9月補正		3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	226	
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		4,998	該当/頁	229	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)									
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	4,998		0	0	0	0	4,998		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			観光案内所の運営及び情報発信などの観光推進に係る業務を一般社団法人三次観光推進機構に委託し、観光客の満足度向上を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等			●観光案内・観光情報提供業務 (委託先) 一般社団法人三次観光推進機構 4,998,000円 (主な内容) 1. 観光案内業務 観光案内所の運営 三次駅前観光案内所の開所308日 (水曜日・年末年始除く) 観光客等の問合せへの対応 ガイドブック等の送付対応114件, 問合せ対応3,861件 2. 観光情報提供業務 桜情報・紅葉情報の問合せへの対応 118回 発刊誌や観光公式サイト等の管理運営, 記事の作成・修正・投稿・更新及び点検 マスコミの取材やツアー造成への対応						
別添資料等 無 (事業一覧等)									
成果/評価 * 事業を執行了ことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			三次駅前観光案内所を運営することで、JRや高速バスなどで来訪する市外からの観光客に対して、観光情報を適切に提供し、市域内での周遊促進や消費拡大に寄与した。 また、市内の観光関連事業者と連携し、イベント情報の更新やマスコミの取材に対応することで、本市の情報を広く提供し、観光客の来訪を促進した。						

款	項	目							
7	1	5	担当部局・課名		産業振興部・商工観光課				
事業名			三次市プロ野球公式戦開催実行委員会負担金						
事業区分		継続事業		政策 4 豊かな心と生きがい					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金、補助及び交付金		①負担金（補助費）		8,700	8,700	0	0	100.0%
	②								
	③								
	④								
	⑤								
補正 区分	6月補正		12月補正	⑥（①～⑤の計） →		8,700	決算に関する説明書		
	9月補正		3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当／頁 226		
	臨時会 補正			⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		8,700	該当／頁 229		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）									
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）		特定財源内訳				一般財源		
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	8,700		0	0	0	0	8,700		
特定財源 内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金								
	県支出金								
	負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 （具体的に）	三次市において継続的にプロ野球等を招致・開催すると共に、市外での観戦も含め、広く市民にレベルの高い試合の観戦機会を提供し、プロ野球等を通してスポーツの振興と青少年の健全な育成を図るとともに地域経済の活性化に寄与することを目的とする。								
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状況写真／図面等	【収支決算状況】令和6年度				事務費 860,796円				
	事業収入 8,331,960円				会議費 3,240円				
別添資料等 無 （事業一覧等）	負担金 8,700,000円				事業費 15,451,538円				
	雑収入 450,046円				租税公課 663,600円				
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	収入合計 17,482,006円				支出合計 16,979,174円				
	【事業実施状況】令和6年度 ○三次市民広島東洋カープ応援隊ツアー 実施月日：令和6年7月13日（土）14:00試合開始 対象試合：広島東洋カープVS東京ヤクルトスワローズ 実施内容：バスツアー217人 JR芸備線ツアー123人 合計340人 ○マツダスタジアム年間指定席販売 年間指定席（外野指定席ライト）22席について、市民のプロ野球の観戦機会を提供するため販売した。 特別販売：市内小中学校及び保育所へ申込チラシを配付し、3歳以上中学生以下を対象に優先して販売 一般販売：特別販売で残ったチケットを市民を対象に販売 ○2024プロ野球ウエスタン・リーグ公式戦 実施月日：令和6年6月16日（日）12:30試合開始 開催場所：電光石火きんさいスタジアム三次（みよし運動公園野球場） 観客数：2,506人								
マツダスタジアム年間指定席の販売及び応援隊ツアーでは、多数の市民のプロスポーツ観戦の機会の提供ができた。ウエスタン・リーグ公式戦の招致では、市内でのプロスポーツの観戦機会の提供やカープ選手による野球教室を開催することで交流を創出し、スポーツの振興や青少年の育成が図られた。 また、球場内では市内事業者による物販を行ったほか、来場者に対してアナウンスによる観光施設の紹介等を行い、消費拡大や市内観光施設の周遊促進に繋がった。									

款	項	目						
7	1	5	担当部局・課名	産業振興部・商工観光課				
事業名			君田温泉施設改修支援事業					
事業区分		新規事業	政策 4 豊かな心と生きがい					
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
	① 負担金, 補助及び交付金		⑤補助金 (補助費)	60,000	60,000	0	0	100.0%
	②							
	③							
	④							
	⑤							
補正 区分	6月補正	○	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		60,000	決算に関する説明書	
	9月補正		3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	226
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		60,000	該当/頁	231	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和6年度	60,000	0	0	0	0	60,000		
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	君田温泉施設の運営事業者による施設等の改修, 修繕及び新設に係る費用の一部を貸与期間中 (10年間) に総額1億円を上限として支援するもの。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	(事業名) 君田温泉施設改修支援事業 (補助団体) 有限会社ジャパンクリーンサービス (補助金額) 60,000,000円 (主な内容) ①温泉施設の改修 17,716,145円 (うち補助充当17,716,145円) ・露天にサウナの設置 ・露天庭園植栽工事 ・女性更衣所へパウダールームの設置 ・男女更衣室の壁紙張替 など ②宿泊施設の改修 30,509,764円 (うち補助充当30,509,764円) ・本館内のカーペット張替 ・宿泊施設改修 など ③飲食施設の改修 11,251,631円 (うち補助充当10,701,630円) ・食事処囲炉裏の店内改装 ・厨房用品の購入 など ④その他改修 7,379,573円 (うち補助充当1,072,461円)							
	別添資料等 無 (事業一覧等)	・RVパーク電源設置 ・RVパークライン工事 など						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよう な成果や効果をも たらしたのか	運営事業者に対して補助金を支出したことで, 2024年8月1日の事業開始にあたり, 円滑に施設の改修が行われ, 利用者の受入体制を整えることができた。							

款	項	目																								
7	1	5	担当部局・課名	産業振興部・商工観光課																						
事業名			君田トエンティワン清算支援事業（繰越明許費）																							
事業区分		新規事業	政策 4 豊かな心と生きがい																							
事業 (経費) 内の主 な費目	節名称		細節名称	予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%																		
	① 負担金、補助及び交付金		⑤補助金（補助費）	47,800	38,754	0	9,046	81.1%																		
	②																									
	③																									
	④																									
	⑤																									
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		38,754	決算に関する説明書																				
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当／頁	228																			
	臨時会 補正		⑧（⑥＋⑦）事業決算合計額 →		38,754	該当／頁	231																			
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			債務の返済にあたり、自己資金の充当が当初の見込みを上回り、一部補助金を充当しなくても清算業務が終了したため。																							
歳入に関する 項目	決算額 （⑧）	特定財源内訳				一般財源																				
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																					
令和6年度	38,754	0	0	0	0	38,754																				
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																								
	国庫支出金																									
	県支出金																									
	負担金等その他																									
事業内容及び めざした目的 （具体的に）		株式会社君田トエンティワンの解散に伴う清算を円滑に行うため、同社に対して補助金を支出し、借入金返済、出資金の返還等に充て、次期の事業運営に支障をきたさないようにするもの。																								
事業実績 （詳細説明） 事業一覧表／状 況写真／図面等	<table><tr><td></td><td>（全体事業費）</td><td>（補助金等充当額）</td></tr><tr><td>○出資金の返還等</td><td>35,400,000円</td><td>35,400,000円</td></tr><tr><td>○清算人報酬費</td><td>2,623,400円</td><td>2,323,400円</td></tr><tr><td>○事務手数料</td><td>1,210,385円</td><td>969,172円</td></tr><tr><td>○郵送料</td><td>60,610円</td><td>60,610円</td></tr><tr><td>計</td><td>39,294,395円</td><td>38,753,182円</td></tr></table>									（全体事業費）	（補助金等充当額）	○出資金の返還等	35,400,000円	35,400,000円	○清算人報酬費	2,623,400円	2,323,400円	○事務手数料	1,210,385円	969,172円	○郵送料	60,610円	60,610円	計	39,294,395円	38,753,182円
		（全体事業費）	（補助金等充当額）																							
	○出資金の返還等	35,400,000円	35,400,000円																							
	○清算人報酬費	2,623,400円	2,323,400円																							
	○事務手数料	1,210,385円	969,172円																							
	○郵送料	60,610円	60,610円																							
計	39,294,395円	38,753,182円																								
別添資料等																										
無																										
（事業一覧等）																										
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どの ような成果や効果 をもたらしたのか	株式会社君田トエンティワンの解散に係る清算業務は完了し、清算結了総会が開催された。同社に対して補助金を支出したことで、次期の事業運営が円滑に行われた。																									